

■ ■ ■ 労働契約の成立 ■ ■ ■

教科書) 46 ~ 59 頁

●をめぐると法律問題

契約が成立するためには？

「アルバイト募集」 → 「バイトしたいです」 → 「あなたを採用します」

契約はの.....によって成立する

cf: 労働.....法 6 条

どんな条件で契約を締結するかは,として.....の.....

∴ 近代.....の三大原則に《.....の原則^{げんそく}》があるから

では, 採用の際に使用者が自由に条件を付けることは許されるか？

Q A 商事の採用面接に呼ばれた人たちが, 次のような理由で不採用になった。はたして, こんな採用基準は許されるのか？

- 1) 女性は採用しない : 育児のために休まれると困るから
- 2) 30 歳未満の者しか採用しない : 新入りが年上だと扱いづらいから
- 3) 障害者は採用しない : 会社には車イスに対応した設備がないから
- 4) 労働組合運動を行っていた経験がある者は採用しない : ストライキをされると嫌だから
- 5) 容姿が美しくない者は採用しない : 「人は見た目が 9 割」だから
- 6) ジャイアンツのファンは採用しない : 社長がファイターズのファンだから
- 7) 血液型が AB 型の者は採用しない : B 型の専務 (=社長の妻) と相性が悪いから

A

- 1) 5)
- 2) 6)
- 3) 7)
- 4)

☆ 判例〈1〉 _____ 事件（最大判昭和 48.12.12 民集 27 卷 11 号 1536 頁）

1963 年 3 月に大学を卒業した X は、Y 社に採用されることとなった。採用試験の際に X は、大学在学中に _____ に参加したかどうかを尋ねられたものの、その場ではこれを否定していた。ところが後に Y 社が行った調査により、X は 60 年 _____ 闘争に参加していたという事実が発覚した。そこで Y 社は、本件雇用契約は _____ によるものであると主張して、3 か月の試用期間が満了したところで X の本採用を拒否した。

「企業者は、自己の営業のために労働者を雇傭するにあたり、いかなる者をいかなる条件で雇うかについて、法律その他による _____ の _____ がない限り、原則として _____ にこれを決定することができるのであって、企業者が特定の _____、_____ を有する者をそのゆえをもって雇い入れることを拒んでも、それを当然に _____ とすることはできない。」

「企業者が、労働者の採否決定にあたり、労働者の思想、信条を _____ し、そのためその者からこれに関連する事項についての _____ を求めることも、これを法律上禁止された違法行為といえない。」

● 採用 _____ の法的性質

☆ 判例〈2〉 _____ 事件（最二小判昭和 54.7.20 民集 33 卷 5 号 582 頁）

Y 社は A 大学を通じて新卒予定者に対する求人を行った。X は A 大学の推薦を得て Y 社の募集に応じ、筆記試験や面接試験を経て、7 月に文書で採用内定通知を受けた。ところが、翌年 2 月になって、X に対する採用内定は Y 社によって取り消された。取消しの理由について、当初 Y 社は明らかにしていなかったものの、訴訟の中では X の _____ な印象を打ち消す材料が出てこなかったことが主な理由として挙げられた。

「採用内定通知を受けた大学卒業見込者と会社との間には、応募者が内定通知の受領後に提出した誓約書記載の採用内定取消事由に基づく _____ を会社が _____ し、応募者の大学卒業直後を _____ の _____ とする労働契約が成立している。」

→ 採用内定とは「 _____ 付 _____ 付の労働契約」である

☆ 判例〈3〉 _____ 事件（東京地判平成 17.1.28 労判 890 号 5 頁）

大学院に在籍していた X は、Y 社から 10 月に採用内定を受けた。内定通知の際、2 週間に 1 回の課題が出ること、入社前研修に参加する必要があることが Y から説明されており、X も研究に支障はないとして同意した。ところが実際に入社前研修が始まると課題の負担が大きかったため、X は指導教官にかけあい、研修への参加を免除してもらった。ところが Y は、3 月に実施する直前研修に参加するよう強く求めてきた。はたして X は研修に参加する義務があるのか？